

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 9月 2日(月) 14436号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
ヴィレッジリバー南森町3階E号

TEL: 06-6353-7831

FAX: 06-6353-7832

MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 79,200円 外電配信料 12か月 92,400円
6か月 39,600円 6か月 46,200円

金属資源レポート①

世界の探鉱動向2024

「PDAC Special Edition」公表
JOGMEC

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(高原一郎理事長)はこのほど、金属資源レポート「2024年 世界の探鉱動向」を公表した。金属価格の低迷やボディーブローのように影響を及ぼす地政学的混乱など、業界全体を揺さぶる複雑な環境なども含め「PDAC(非鉄金属鉱業大会) Special Edition」として編集。金属企画部調査課のレポートを適宜連載で紹介する(一部省略)。

☆☆☆

世界の探鉱動向

2023年の「世界の探鉱動向」で、我々は、2022年後半から2023年前半にかけて観測された市場の変化について懸念を述べた。残念ながら、2023年から2024年の前半まで金属価格の低迷と厳しい資金調達状況が続いているため、この懸念が正しかったことが証明された。ほとんどの地域でインフレが大幅に緩和し、景気後退への懸念はほぼ薄れた一方で、地政学的な混乱は悪化しており、依然として経

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>


済に悪影響を及ぼしている。これらの要因は金属価格にも大きく影響し、銅は2023年1月の9,000US\$/t超から、10月上旬には7,800US\$/tを若干上回るまで下落した。ほとんどの金属価格は回復したものの、時価総額は2023年1月末の2.34tUS\$から、10月には1.89tUS\$に落ち込み、2.18tUS\$で1年を終えたことから、鉱業への影響は顕著である。

2023年に業界全体に広がった低迷は、資本市場と資金調達活動にも影響を与えた。ジュニアと中堅企業を合わせた2023年の資金調達額は11.62bUS\$で、2022年の12.07bUS\$から減少した。これは、2021年の21.65bUS\$に遠く及ばない額だ。報告された試すい実績から算出されたプロジェクト活動は、資金調達額の落ち込みよりもさらに低迷した。試すい実績は、2022年の70,008孔、2021年の69,000孔弱から減少し、2023年の報告は53,582孔だった。

探鉱予算にも、資金調達と活動レベルの低下が反映されている。我々のCorporate Exploration Strategies(CES)による調査では、鉱山予算が2022年の13.10bUS\$から、2023年には12.76bUS\$と3%減少した。2024年の経済成長率は2023年と同様になる見込みで、成長率は上昇よりも下降する可能性の方が高いと予想される。多くのコモディティで、需要の伸びが供給の伸びを下回ると予測されているため、この事実は多くの金属価格に重くのしかかることになるだろう。

長年のインフレによって操業コストが上昇したことで、近年に比べ収益が減少したことで、生産者のマージンが圧迫されている。このような状況下では、通常、探鉱予算が最初に削られる項目となる。

このような事態が発生する可能性は高いものの、クリティカルミネラル(重要鉱物)を取り巻く状況はこうしたコモディティへの投資を引き続き後押しするため、削減の大部分はこの分類以外のコモディティに対して行われるだろう。

(次頁へづく)

KYOWA

関東・関西に2箇所ある生産拠点の強み
電線のことなら協和電線工業にお任せください



協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO., LTD.

本社・本社工場 〒581-0026 大阪府八尾市曙町1丁目7番地

TEL (072)991-0818(代) FAX (072)991-4470

千葉工場 〒289-0114 千葉県成田市成井925番地



年内の金属価格の見通しが期待外れであったことも資金調達条件に悪影響を与えたが、これが今後数か月で改善する見込みはなさそうだ。2023年末には資金調達の動きが活発化したものの、2024年初頭までこの動きが続くとは考えにくく、2024年のプログラムに必要な資金を調達する探鉱業者にとって、あまり良い兆候とは言えない。メジャー企業とジュニアにおけるこうした点を考慮すると、2024年の探鉱予算は5%程度減少すると予想される。現在のところ、この予想には大きな不確定要素がある。2023年に見られたように、クリティカルミネラルへの関心が一部のコモディティの予算を押し上げる可能性がある。あるいは、地政学的緊張と世界マクロ経済悪化の可能性が鉱業活動に影響を及ぼすが、金の活動は後押しされる可能性もある。

もうひとつの要因は、現在進行中の大規模かつ高額のFSの一部が完了する時期だろう。2024年前半

に終了することがあれば、支出計画はさらに大幅に減少する可能性がある。

一般的に、2024年の予算が5%減少すると予想される場合、下振れリスクはより顕著になると我々は感じている。

<次号へつづく>

アルミニウム地金
アルミニウム原料
熟練ポット炉技術で歩留まり UP!

井関金属株式会社

代表取締役 柳 一 根
〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407
☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

二次地金合金地金7月

生産・出荷 2か月ぶりに前年超え 前月比もともにプラス 日本アルミニウム合金協会

一般社団法人日本アルミニウム合金協会（田代裕一会長）はこのほど、2024年7月の二次地金合金地金等生産実績を発表した。生産（自家・受託合計）は65,718ンで前年同月比は102.3%、出荷（販売・その他合計）は65,516トンの同103.0%。生産・出荷の同比プラスは2か月ぶりとなった。

前月比でみても、生産は106.6%、出荷は108.4%と、ともにプラスだった。

産業部門別出荷（二次地金同合金地金同ピレット等）の前年同月比は、全8部門（粉除く）のうちプラスがダイカスト、板、押出、鉄鋼、「その他」の5部門。マイナスは鋳物、合金地金メーカー向け、輸出の3部門だった。

同比ポイントの幅は、輸出を除くと、「その他」のプラス21.9から、合金地金メーカー向けのマイナス4.4ポイントまでとなっている。

表「アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績（2）」は次頁に掲載

アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(1)

(一社)日本アルミニウム合金協会

(令和6年7月)											
1. 地区別製品生産 (単位:トン)											
区分	月初在庫	受 入				消 費	出 荷			過欠補正	月末在庫
		生 産	そ の 他		計		販 売	そ の 他	計		
地区別		自家生産	受託生産								
関 東	10,796	21,370	1,319	11	22,700	6	20,979	1,305	22,284		11,206
中 部	4,775	23,465	842	534	24,841	116	23,145	1,331	24,476		5,024
近 畿	4,518	12,017	2,456	62	14,535		12,023	2,461	14,484		4,569
九州四国中国	2,603	4,032	217	0	4,249	2	4,175	97	4,272		2,578
計	22,692	65,718		607	66,325	124	60,322	5,194	65,516	0	23,377
前年同月比%		102.3							103.0		103.0

2. 品種別製品生産 (単位:トン)											
区分	月初在庫	受 入				消 費	出 荷			過欠補正	月末在庫
		生 産	そ の 他		計		販 売	そ の 他	計		
品種別		自家生産	受託生産								
二 次 地 金	685	4,288	2,431	83	6,802		4,371	2,510	6,881		606
合 金 地 金	19,973	53,248	1,050	53	54,351	116	52,478	1,057	53,535		20,673
ピ レ ッ ト	5	223	0	0	223		223	0	223		5
母 合 金	1,598	1,018	837	398	2,253	8	1,024	1,226	2,250		1,593
ペ ー ス メ タ ル	431	2,107	516	73	2,696		2,226	401	2,627		500
そ の 他	0	0	0	0	0		0	0	0		0
計	22,692	60,884	4,834	607	66,325	124	60,322	5,194	65,516	0	23,377

3. 産業部門別出荷 (単位:トン)											
品 名	部 門 別	鋳 物	ダイカスト	板	押 出	鉄 鋼	合金地金メーカー向け	出 荷			計
								粉	輸 出	そ の 他	
アルミニウム二次地金同合金地金同ピレット等		17,311 (97.3)	36,224 (105.0)	4,892 (103.4)	1,155 (107.7)	3,816 (116.0)	1,991 (95.6)	- (-)	38 (67.9)	89 (121.9)	65,516 (103.0)

() 内数字は前年同月比 %

アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(2)

(一社)日本アルミニウム合金協会

(令和6年7月)

4. 原料消費量 (単位: トン)

区分 原料名	月初在庫	受入					消費	出荷				過欠補正	月末在庫	
		購入		受託		計		販売	委託	その他	計			
		国内	輸入	国内	輸入									
新地金	9,656	0	3,589	0	668	0	4,257	3,931	20	0	0	20	4	9,966
ベースメタル	11,352	9,241	1,226	2	0	42	10,511	10,623	248	0	0	248	-14	10,978
アルミくず	7,846	6,079	75	30	0	0	6,184	6,736	0	0	22	22	21	7,293
合金板系統	17,642	26,156	229	1,062	0	0	27,447	27,627	2,433	60	0	2,493	-18	14,951
くず 鋳物系統	8,922	23,061	544	525	0	0	24,130	24,375	174	105	0	279	-5	8,393
ドロス・灰	847	4,936	0	145	0	146	5,227	4,849	161	204	0	365	0	860
金属珪素	2,875	0	3,483	0	13	117	3,613	3,541	20	0	0	20	9	2,936
その他	1,127	1,794	29	84	8	32	1,947	2,059	56	0	0	56	2	961
計	60,267	71,267	9,175	1,848	689	337	83,316	83,741	3,112	369	22	3,503	-1	56,338

7月分取り扱い

前年比増減まちまち

銅出荷は21.4pt減

非鉄金属リサイクル全国連合会

非鉄金属リサイクル全国連合会(竹中伸行会長)はこのほど、7月分の非鉄金属原料取り扱い統計結果をまとめ発表した。前年同月比は、受入では、銅合金とアルミニウムがプラス、銅と「その他」はマイナス。出荷でも、銅合金とアルミはプラス、銅と「その他」はマイナスだった。

同比率の幅は、受入が、銅合金の+4.2ポイント(%)~「その他」の-14.9ポイント、出荷では、銅合金の+14.2ポイント~「その他」の-29.1ポイントだった。

各項目では、銅は受入が

10,027トンの同88.3%、出荷は9,479トンの同78.6%。銅合金は受入が6,330トン104.2%、出荷は6,357トン114.2%。アルミは7,058トン102.9%、7,175トン

106.4%、「その他」は7,112トン85.1%、6,428トン70.9%だった。

※基礎データ(千円)は、電気銅建値平均が1540.4、前月比-43.8。電気亜鉛建値は502.3、同+0.7、電気鉛建値は404.2、同+0.5。日伸黄銅削粉買値は、1112(1日)、1146(4日)、1117(12日)、1105(17日)、1057(19日)、1026(24日)、1000(26日)。

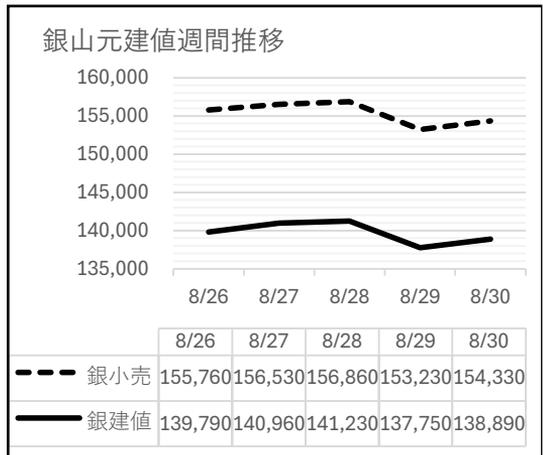
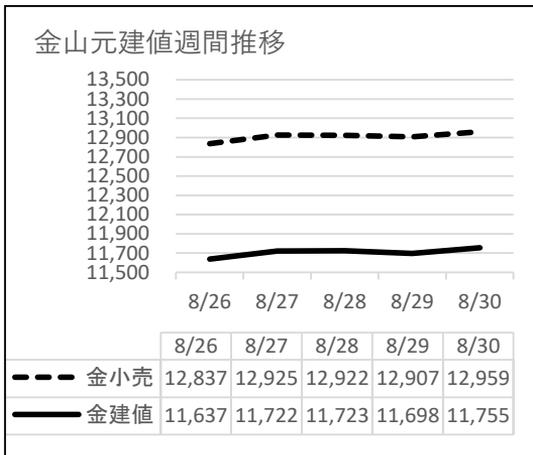
単位: トン、下は前年同月比

調査項目	月初在庫	月間受入	月間出荷	月末在庫
銅	8,856	10,027	9,479	9,403
	79.0%	88.3%	78.6%	89.5%
銅合金	6,293	6,330	6,375	6,282
	107.1%	104.2%	114.2%	98.7%
アルミニウム	3,210	7,058	7,175	3,092
	94.4%	102.9%	106.4%	88.0%
その他	4,525	7,112	6,428	5,209
	70.8%	85.1%	70.9%	91.6%

金銀山元建値週間推移

8月26日~8月30日

8月平均	建値	小売
金(¥/g)	11,642.45	12,844.71
銀(¥/kg)	137,030	194,600



故銅市況

8月30日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,135.50ドルより19.50ドル安の9,116.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,129.97ドルより4.33ドル安の9,125.64ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,270.00ドルより31.50ドル安の9,238.50ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,260.50ドルより16.50ドル安の9,244.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場12月限は、前営業日の421.80セントより0.45セント高の422.25セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場10月限は、前営業日の7万5,050元より870元安の7万4,180元。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(8月27日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1118~1123、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1083~1088、並銅は1048~1058、込銅(高品位=約97%)は1038、セバは760~765。コーベルは要り用筋で701、それ以外は686ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋711、それ以外681~691どころの値頃。並青銅鋳物削粉は917~922どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1098~1118、上銅新くずが1063~1083、普通上銅が1038~1058、2号銅線が1030~1050、並銅が1028~1048、込銅(94-97%)が976、込銅(90-93%)が978、下銅が561~611、セバが725~760、コーベルが641~686、黄銅棒地が636~681、黄銅削粉が631~676、黄銅ラジが596~604、交叉ラジが609~666、黄銅銅鋳物が583~590、送りが431~450、上青銅鋳物が914~934、並青銅鋳物が894~909、上青銅鋳物削粉が909~929、並青銅鋳物削粉が884~904どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (8月後半)

2S=208円~129円、63S=194円~244円、アルミホイール(1P)=210円~224円、ビス付サッシ=121円~130円、エンジンコロ=134円~136円、込合金(機械鋳物)=127円~135円、缶プレス(ソフト)=116円~128円。

関西地区 (8月後半)

2S=232円~234円、63S=125円~159円、印刷版=120円~222円、アルミホイール(1P)=115円~256円、ベースメタル=140円~221円、機械鋳物=130円~134円、ダライ粉=152円~165円、ビス付サッシ=130円~155円、缶プレス=138円~143円。

30日の東京為替市場TTSレートは、前日の145.27円より0.27円の円安ドル高、1ドル=145.80円。30日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,116.00ドル。この値と30日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日より横ばいの136万7,000円。この日、電気銅建値は137万円に据え置かれた。

為替動向

8月29日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0070ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.1060ドル~1.1070ドルで推移した。この日、ドイツ連邦統計庁が公表した8月の消費者物価指数の速報値で、EU基準の前年同月比が+2.0%と前月の+2.6%を下回り市場予想の+2.3%にも及ばなかった。英ポンドも対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0060ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.3150ドル~1.3160ドルで推移した。

8月29日のニューヨーク外国為替市場で円相場は続落した。前日と比べ0.40円の円安ドル高、1ドル=144.95円~145.05円で取引を終えた。この日の朝発表された米国の2024年4-6月期実質GDP改定値が前期比年率+3.0%と速報値の+2.8%から上方修正された。経済の底堅さを示すとして円売りドル買いが進んだ。FRBは9月に利下げを始めるとみられ、ソフトランディングへの期待感が円相場を下押しした。

30日午前の東京外国為替市場で円相場は底堅かった。10時、前日17時よりほぼ横ばい。1ドル=144.72円~144.74円だった。円は対ユーロでは上昇。10時、前日17時と比べ0.72円の円高ユーロ安、1ユーロ=160.32円~160.40円で推移した。

鉛屑・半田屑

雨滝商事株式会社

広陵リサイクルセンター

代表取締役 雨瀧 卓

奈良県葛城郡広陵町大字三吉 27-1

TEL/FAX (0745)60-1613 携帯 090-2115-4918

高価買取ります

日刊金属LINE公式アカウントでは建値情報などを随時お知らせします。右のQRコードをスキャンしてください。





LME銅相場は続落 直物終値は9,125.64ドル
COMEX銅相場はまちまち SHFE銅相場は反落
LME非鉄相場はまちまち 直物終値は亜鉛2,828.20ドル、アルミ2,432.85ドル



30日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、29日入電の9,135.50ドルより19.50ドル安の9,116.00ドル。2営業日の続落で1.42%安。この週0.49%の上伸。8月に入って1.13%の上伸。3か月物の前場売値も、29日入電の9,270.00ドルより31.50ドル安の9,238.50ドル。2営業日の続落で1.47%安。この週0.46%の上伸。8月に入って0.95%の上伸。

LME公認倉庫の現地28日銅在庫は、前日の31万4,250トンより8,700トン増の32万2,950トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、9月限が、29日入電の414.95セントより0.20セント安の414.75セント。2営業日の続落で1.96%安。この週1.12%の下落。8月に入って0.30%の下落。10月限は、29日入電の417.25セントより0.20セント高の417.45セント。反発して0.05%高。この週0.63%の下落。8月に入って0.05%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場は、9月限が、29日入電の7万4,910元より830元安の7万4,080元。4営業日ぶりの反落で1.11%安。この週0.73%の上伸。8月に入って0.67%の上伸。10月限も、29日入電の7万5,050元より870元安の7万4,180元。4営業日ぶりの反落で1.16%安。この週0.82%の上伸。8月に入って0.79%の上伸。

錫は反発

LME錫相場の前場売値は、直物が、29日入電の3万2,475.00ドルより70.00ドル高の3万2,545.00ドル。反発して0.22%高。この週0.85%の下落。8月に入って9.91%の上伸。3か月物の前場売値も、29日入電の3万2,400.00ドルより95.00ドル高の3万2,495.00ドル。反発して0.29%高。この週1.01%の下落。8月に入って8.23%の上伸。

LME公認倉庫の現地28日錫在庫は、前日の4,570トンより30トン増の4,600トン。

鉛は続落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、29日入電の2,045.00ドルより32.00ドル安の2,013.00ドル。2営業日の続落で3.91%安。この週3.50%の下落。8月に入って0.54%の下落。3か月物の前場売値も、29日入電の2,083.50ドルより30.50ドル安の2,053.00ドル。2営業日の続落で2.95%安。この週2.42%の下落。8月に入って0.34%の下落。

LME公認倉庫の現地28日鉛在庫は、前日の18万3,475トンより725トン減の18万2,750トン。

亜鉛も反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、29日入電の2,813.00ドルより7.00ドル高の2,820.00ドル。反発して0.25%高。この週0.76%の下落。8月に入って7.04%の上伸。3か月物の前場売値も、29日入電の2,871.00ドルより4.00ドル高の2,875.00ドル。反発して0.14%高。この週0.35%の下落。8月に入って7.00%の上伸。

LME公認倉庫の現地28日亜鉛在庫は、前日の24万9,625トンより3,300トン減の24万6,325トン。

アルミは続落 アルミ合金はまちまち 北米特殊は横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、29日入電の2,479.50ドルより42.00ドル安の2,437.50ドル。2営業日の続落で3.27%安。この週2.46%の下落。8月に入って8.24%の上伸。3か月物の前場売値も、29日入電の2,502.00ドルより36.00ドル安の2,466.00ドル。2営業日の続落で2.80%安。この週1.71%の下落。8月に入って7.36%の上伸。

LME公認倉庫の現地28日アルミ在庫は、前日の86万225トンより3,500トン減の85万6,725トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、29日入電の2,454.00ドルより3.00ドル安の2,451.00ドル。32営業日の続落で11.03%安。この週0.41%の下落。8月に入って3.01%の下落。3か月物の前場売値は、29日入電より横ばいの2,370.00ドル。この週横ばい。8月に入って0.42%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、29日入電より横ばいの2,500.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、29日入電より横ばいの2,500.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、29日入電の1万6,630.00ドルより105.00ドル高の1万6,735.00ドル。反発して0.63%高。この週1.98%の上伸。8月に入って2.95%の上伸。3か月物の前場売値も、29日入電の1万6,870.00ドルより60.00ドル高の1万6,930.00ドル。反発して0.36%高。この週1.65%の上伸。8月に入って2.57%の上伸。

LME公認倉庫の現地28日ニッケル在庫は、前日の11万7,348トンより186トン増の11万7,534トン。

LME公示価格(US\$)／8月29日

	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル	
直物	公示価格	9,116.00	32,545.00	2,013.00	2,820.00	2,437.50	2,451.00	2,500.00	16,735.00
	前営業日比	▲ 19.50	70.00	▲ 32.00	7.00	▲ 42.00	▲ 3.00	0.00	105.00
先物	公示価格	9,238.50	32,495.00	2,053.00	2,875.00	2,466.00	2,370.00	2,500.00	16,930.00
	前営業日比	▲ 31.50	95.00	▲ 30.50	4.00	▲ 36.00	0.00	0.00	60.00

海外非鉄金属相場

(8月30日 入電・現地 8月29日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 銅 A G (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 錫 H G (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 鉛 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 亜鉛 S H G (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for アルミ H G (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for アルミ合金 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 北米特殊アルミ合金 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for ニッケル (現物, 前日比, 先物, 前日比).

NY コメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows for 9月限, 10月限, 11月限, 12月限, 1月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル), COMEX, 上海. Rows for 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table with columns: フリー・マーケット, ■米国生産者価格(地金). Rows for 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社.

Table with columns: ■NY相場. Rows for 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド).

Table with columns: ■ロンドン相場(ドル). Rows for 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド).

Table with columns: ■K L T M 錫 (MYR/KG, 出来高トン). Rows for 相場, 出来高, ドル建て価格, O Dレート, M \$ / U S \$ レート, 採算円/キロ, U S \$ 採算円/キロ.

Table with columns: ■LME在庫(トン). Rows for 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

Table with columns: ■上海在庫(トン). Rows for 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

Table with columns: ■LMEプレマーケット(ドル). Rows for 銅, アルミ, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table with columns: ■上海相場. Rows for 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Includes 9月限, 10月限, 前日比, 出来高.

※30日のKLTMは入電がありません。

Table with columns: LME (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル), COMEX, 上海. Rows for 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

非鉄金属製品相場

(8月30日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	1720	1715	亜鉛板0.3×3×7	630	630	VV F	
建築用0.3ミリ	1770	1765	印刷用亜鉛板トッパン用	720	720	2C×1.6	67~69
銅大板2×1×2	1850	1915	給水管13ミリ	260	260	2C×2.0	117~120
銅管(ベース)	1780	1915	鉛板1.5ミリ	590	590	3C×1.6	123~126
水道用管(m当たり)13ミリ	1750	1885	鉛線3ミリ	420	420	3C×2.0	171~174
銅棒25ミリ	1630	1685	軽圧品	大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	1685	1730	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	37.1~39.4
銅線0.9ミリ	1710	1745	// 小板1ミリ	795	805	5.5sq	102~109
銅帯6×50	1590	1665	// 大板1ミリ	775	795	14sq	255~271
銅平角線	1910	1915	// 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	1400	1380	// 6061板	1360	1375	600V 3C×38	1950~2073
// 0.3ミリ	1430	1410	// 2017板	1290	1405	600V 3C×60	3016~3206
黄銅大板2×1×2	1550	1560	// 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	5056~5375
黄銅管	1880	1950	// 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	3090~3273
復水器用黄銅管	1850	1920	// 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4360~4618
黄銅棒快削25ミリ	1145	1250	// 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)	
六角棒	1175	1280	貴金属(一般小口向け)			3C×2	145-148
四角棒	1205	1310	白金(グラム)		◎ 4909	4C×2	195-199
鍛造用	1185	1290	パラジウム(グラム)		◎ 5280	6C×2	279-285
ネーバル	1285	1390	金(グラム)		◎ 12959	7C×2	319-327
高力	1285	1390	銀(キログラム)		◎ 154330	合金鉄 7月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	1585	1560	レアメタル輸入価格	7月通関 (CIF)		フェロマンガン2%以上炭素含有	◎ 188
黄銅平角線ロール仕上	1785	1770	金属ケイ素(99.99%未満)	◎ 365		// その他	◎ 242.9
黄銅条1.5×100	1395	1395	モリブデン酸化物	◎ 5760		フェロシリコン55%以上	◆ 259
リン青銅板一般用1.0ミリ	2560	2550	タンタル	◎ 84460		フェロクロム4%以上炭素含有	◎ 276
// バネ用0.3ミリ	2860	2860	マグネシウム	◎ 422		フェロモリブデン純分60%以上	◎ 5492
リン青銅棒25ミリ	2630	2640	コバルト	◎ 5152		フェロバナジウム	◎ 3248
リン青銅線3ミリ	3050	3060	インジウム	◎ 59000		フェロニッケル33%未満	◆ 523.5
洋白板一般用1.0ミリ	2880	3030				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
// バネ用1.0ミリ	3060	3230					

減摩合金 8月20日改定

(500kg以上、大口価格)	
1種	5705
2種	5585
3種	5455
4種	4865
5種	4405
7種	1860
8種	1700
9種	1405

銅合金地金 8月1日発表

(標準価格)	大阪
BC 1種	1530
2種	1935
3種	2035
6種	1700
7種	1805
YBSC 3種	1340
LBC 3種	1945
PBC 2種	2065



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

		◎上げ ◆下げ		(8月30日調べ)		インジウム大ロ~小ロ(99.99%)		66,000 ~ 70,000(1)	
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値
1号銅線	1279	1281	電 気 銅	◎ 1337	◎ 1332	◎ 1339	◎ 1334		
2号銅線	1237	—	電 気 亜 鉛	454	448	454	448		
上銅(新切)	1250	1246	蒸 留 亜 鉛	442	436	442	436		
雑ナゲット	1080	1079	再生ダイカスト亜鉛2種	382	376	382	376		
並銅	1192	1176	再 生 亜 鉛 (98%)	337	331	337	331		
下銅	1173	1147	電 気 鉛	348	345	348	345		
銅削粉	1153	1147	再 生 鉛 1 号	327	317	323	318		
銅さい(30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	333	329	329	325		
新切黄銅セバ	916	927	錫 1 号	5100	5050	5100	5050		
コ一ベル	880	883	ア ン チ モ ン	2400	2350	2400	2350		
黄銅棒地	858	871	ニッケル(メッキ用)	2500	2450	2500	2450		
黄銅削粉	852	866	コ バ ル ト	5000	4700	5000	4700		
並黄銅	870	857	セ レ ニ ウ ム	4100	3900	4100	3900		
黄銅ラジエター	719	703	ビ ス マ ス	1600	1500	1600	1500		
交叉ラジエター	818	809	カ ド ミ ウ ム	800	750	800	750		
黄銅鋳物	874	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	470	450	470	450		
山送り(55%)	480	—	アルミ地金99.70%	◆ 402	◆ 398	◆ 404	◆ 400		
上青銅鋳物	1013	—	アルミ二次地金99%	360	355	360	355		
並青銅鋳物	1011	1002	〃 90%	335	330	335	330		
上青銅鋳物削粉	1006	—	アルミ二次合金ADC12	477	472	480	475		
並青銅鋳物削粉	996	986	鋳物用C2BS	502	497	504	499		
新切リン青銅(伸銅)	—	1287	青銅合金地金3種	1845	1835	1815	1805		
〃 (鋳物)	1133	—	〃 6種	1575	1565	1515	1505		
リン青銅削粉	1051	1046	ハ ン ダ 錫 60 %	3495	3455	3515	3485		
新切洋白(電子材)	1052	1042	〃 50 %	3035	2985	3055	3025		
新切亜鉛	264	264	〃 40 %	2625	2565	2580	2550		
ダイカストくず	181	181	減摩合金2種	4935	4905	4940	4910		
亜鉛ドロス	161	171	〃 4種	4235	4210	4240	4210		
上鉛	207	205	〃 7種	1440	1390	1440	1390		
電池素鉛ケース込	90	90	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		75	75		
活字鉛	207	204		〃 ダライ粉		60	60		
新切アルミ1級	275	283		高耐食ステンレスSUS316		245	245		
新切サッシ1級	273	281		耐熱ステンレスSUS310		340	340		
新切合金1級	266	266		13クローム 新切		36	37		
機械鋳物1級	216	231		ハイス 9種		180	180		
ビス付サッシP	228	234							
合金削粉P	178	179							
込ガラP	136	142							
カン・バラ	200	198							

